

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 5月 24日

大分県知事 佐藤 樹一郎 殿

提出者



住 所 大分市豊海4丁目3番19号
氏 名 朝日工業テクノス株式会社
代表取締役社長 濑尾 直樹
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-536-0469

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	朝日工業テクノス株式会社
事 業 場 の 所 在 地	大分市豊海4丁目3番19号
計 画 期 間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事 業 の 種 類	建設業
②事 業 の 規 模	5,000万円(資本金)
③従 業 員 数	106名
④産業廃棄物の一連の処理工程	廃棄物→中間処理業者に破碎委託→再生材として再利用

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

産業廃棄物処理責任者→工事部長
 現場担当者→マニフェスト交付と管理、契約の締結、仮保管場所等の管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	廃プラ	廃油	廃アルカリ
	排出量	3856t	33t	4t	0t	0t
(これまでに実施した取組)						
がれき類→中間処理業者に破碎委託→再生材として再利用						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類				
	排出量	3,000t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)						
がれき類→中間処理業者に破碎委託→再生材として再利用						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	アスファルトとコンクリートの分別徹底	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	アスファルトとコンクリートの分別徹底	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)					

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)						

(第4面)

(第5面)